

でんわき 電話機

英語では *telephone* と呼び、語源となったギリシャ語の $\tau\eta\lambda\epsilon$ (*tēle*) は「遠い」を意味し、 $\phi\omega\nu\eta$ (*phōnē*) は「声」を意味しています。

電話があれば、遠くに人と連絡を取ることができます。

電話は、1876年にアメリカのグラハム・ベルによって発明されました。1877年には、日本とポーランドでも使われるようになりました。インターネットの情報によると、ポーランドの一番最初の電話網は1880年にワルシャワで作られたそうです。この電話器具はとても便利で、すぐに家庭にはなくてはならないものになりました。

1903年には、ロンドンに最初の電話ボックスが建てられました。このころから、お金を入れると誰でも電話

をかけることができました。でも、今は電話ボックスはもうあまり使われていません。そして、たくさんあった電話ボックスは今は駅や空港でしか見るできません。家でもあまり使われていません。みんな携帯電話のほうがいいのです。昔はビジネスマンだけ使っていたのが、今では小学生でも持っています。携帯を二つ、三つも持っている人もたくさんいます。一つはプライベート用で、もう一つは仕事用に使っています。

携帯電話はどこにでも持っていくことができます。

ネットや地図やカレンダーなどもチェックすることができます。その他にも、音楽を聴いたり、写真を撮ったり、映画も見ることができます。たとえば、旅行の時などとても役に立ちます。何時でもどんな時でも使うことができますから。今の時代、電話がなかったら生活は無理だと思っています。